

地域医療初期研修カリキュラム
研修実施施設：医療法人社団健育会西伊豆健育会病院

<一般目標 GIO: General Instructional Objective>

今後の高齢化社会における医療と福祉に対応するために、診療所や地域の病院にかかる患者が抱える問題が急性期病院とは異なることを認識し、適切にアプローチできることを目標とする。そのため、各施設の常勤医の指導のもと、そこに関わる看護及び介護スタッフや相談指導員、地域リハビリテーションスタッフ等と共にチームで取り組む姿勢を身につける。

また、予防医療や改善指導、在宅診療等の地域診療現場での体験を通して、その地域における「かかりつけ医」の役割を理解すると共に、紹介元、逆紹介先の現状を理解する。

<行動目標 SBO: Specific Behavioral Objective>

- ・ 地方やへき地における医療機関の役割を理解する。
- ・ 総合診療、在宅ケアの基本的な考え方を理解する。
- ・ 総合診療、在宅ケアの基本的な診療技術を修得する。
- ・ 高齢者に対して緊急医療を行うことができる。
- ・ 指導医と共にへき地での巡回診療に同行する。
- ・ へき地での巡回診療の役割を述べることができる。
- ・ 他施設への紹介業務ができる。
- ・ 老人保健施設入所申し込み者への健康診査ができる。
- ・ 老健施設における日常診療を全人的観点からできる。
- ・ リハビリテーション、レクリエーションへの理解があり、積極的に参加できる。
- ・ 医療に関してスタッフや家族への指導ができる。
- ・ 相談指導業務を理解し、担当者との連携が十分にできる。
- ・ 在宅医療に指導医と同行し、診療が行える。
- ・ 在宅ケアの準備と関係機関との連携が十分にできる。
- ・ 他施設への紹介業務ができる。

＜方略 LS: Learning Strategies＞

- ・研修医は指導医の指導、監督のもとに患者（在宅、施設入所者等）の受持ち医として診療を行う。
- ・患者の退所後 1 週間以内にサマリーを指導医に提出し評価を受ける。
- ・研修医はそれぞれの施設・現場の指導者による指示と評価を受ける。
- ・指導医の指導や監督のもとに予防医療への理解と指導能力を高める。
- ・入所判定会議や各種カンファレンス等に積極的に参加する。
- ・研修期間は 1 か月のみとする。
- ・研修先については研修医の希望を聞いた上で、研修施設と調整して決めるものとする。

＜研修評価 EV: Evaluation＞

- ① 研修目標の各項目について、自己評価及び指導医評価を行う。
- ② 自己評価：EPOC および事後レポートを用いて自己評価を行う。
- ③ 指導医による評価：EPOC およびレポート等を用いて評価する。

	月	火	水	木	金	土
朝	8:40～8:50 朝礼 8:30～9:00 GF	8:30～9:00 GF	7:30～8:00 P C L S 8:30～9:00 GF	7:30～8:00 P C L S 8:00～8:30 整形レントゲン勉強会 8:30～9:00 GF	8:00～8:30 勉強会 8:30～9:00 GF	8:00～8:30 勉強会・医局会 8:30～9:00 GF
午前 8:30	8:40～ ① 外来 整形外科 ② 外来 内科 外科 泌尿器科 ③ 救急対応 ④ 病棟	① 救急対応 ② 病棟 ③ 内科外来 ※放射線科研修 ※検査科研修	① 外来 整形外科 ② 外来 内科 外科 泌尿器科 ③ 救急対応 ④ 病棟	① 外来 整形外科 ② 外来 内科 外科 泌尿器科 ③ 救急対応 ④ 病棟	① 外来 整形外科 ② 外来 内科 外科 泌尿器科 ③ 救急対応 ④ 病棟	① 外来 整形外科 ② 外来 内科 外科 泌尿器科 ③ 救急対応 ④ 病棟
午後 17:30	① 救急対応 ② 病棟 ③ 内科外来 ④ O P E 日 (OPE 介助)	① 救急対応 ② 病棟 ③ 内科外来 ④ 往診日 ⑤ 検査 (気管支鏡)	① 救急対応 ② 病棟 14:00～16:00 ③ 松崎十字の園 往診	① 救急対応 ② 病棟 15:00～15:30 ③ リハビリカンファ ランス 15:30～17:30 ④ 整形外科 外来	① 救急対応 ② 病棟 ③ 内科外来 ④ O P E 日 (OPE 介助)	
夜			18:00～ 新入院カンファランス	18:00～18:30 全職員向けカン ファランス		

※地域開業医の先生の往診同行予定（詳細を確認後プログラムに追加）